

報告事項 コ

まちなかの居場所について考えるワークショップ～図書館を  
舞台として～の開催について

まちなかの居場所について考えるワークショップ～図書館を舞台として～  
の開催について、別紙のとおり報告します。

平成30年12月20日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

# まちなかの居場所について考えるワークショップ ～図書館を舞台として～の開催について

平成30年12月20日

図 書 館

図書館が、家庭や学校・職場に次ぐ第3の居場所（サードプレイス）としてどのように活用できるのかを考えるワークショップを開催しました。全国の先進事例に学び、住民、生徒・学生、図書館員が一緒になって「居場所」としての図書館の可能性について議論しました。

## 1 日時・会場

平成30年11月18日（日） 午後1時から5時まで（鳥取県立図書館大研修室）

## 2 参加者 60名

<参加者所属等>

鳥取西高校生、鳥取東高校生、鳥取大学生、鳥取大学教授、こども食堂運営者  
建築家、書店員、県庁文化政策課、西粟倉村教育委員会、学校図書館司書  
市町村立図書館職員、県立図書館職員 ほか

## 3 ゲスト（講師）

- ・土田朋水氏（ピックイシュー日本編集部 副編集長）
- ・松田ユリ子氏（神奈川県立田奈高校 学校司書）
- ・綾野昌幸氏（伊丹市立図書館ことば蔵 館長）
- ・成清仁士氏（鳥取大学地域価値創造研究教育機構 地域連携 PBL 推進室 准教授）

## 4 内容

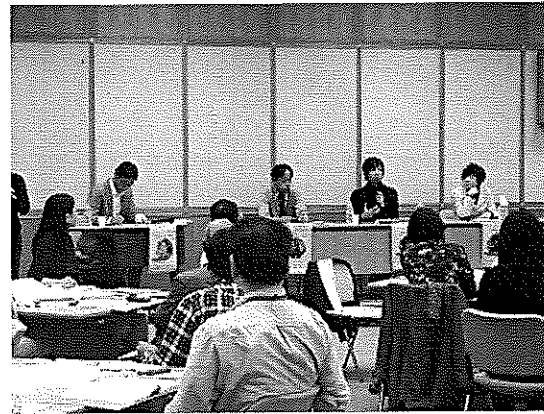
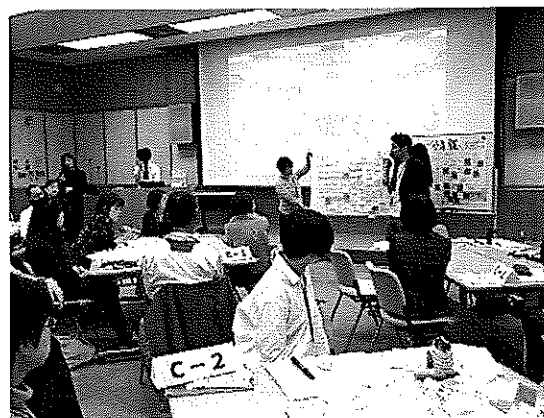
|        |                            |       |        |                                    |        |             |       |
|--------|----------------------------|-------|--------|------------------------------------|--------|-------------|-------|
|        | 13:00                      | 13:10 | 14:30  | 14:45                              | 16:00  | 16:15       | 17:00 |
| 開<br>会 | 共有トーク<br>(各講師による<br>活動の紹介) |       | 休<br>憩 | ワークショップ<br>(講師をゲストに迎える<br>グループワーク) | 休<br>憩 | まとめる<br>トーク |       |

## 5 グループワーク等で出た「居場所」としての図書館のアイデア（実現性にとらわれずに）

- ・飲食ができくつろげる空間が必要（家や職場に居場所がない人のために）
- ・Wi-Fi 環境・電源の整備、インターネット利用環境の充実を
- ・保健師、保育士、看護師、認知症の支援員などの専門家が常駐している場所に
- ・普段話せない人と話せる場所、コミュニケーションの場として
- ・休んだり、休憩したりすることのできる“安全”な居場所に
- ・館内だけでなく、屋上や中庭を居場所として活用してはどうか
- ・外国から来ている人の居場所として、敷居の低い図書館が活躍してほしい
- ・市民が運営に関われる、活動できる場所に

## 6 参加者等からの感想

- ・図書館（室）は静かという概念をはずして学校図書館も多くの人にとっての居場所になればいいなと思いました（高校生）
- ・図書館の概念が変わりました。色々な人と交流できて楽しかった（大学生）
- ・図書館の可能性は無限大だと感じました。蔵書という武器は強い（大学生）
- ・多様性を担保する視点を忘れてはいけないと思いました（図書館関係者）
- ・図書館内外の人が話し合える機会をまた設けてほしい（学校図書館関係者）



## 7 サポートの必要な家庭応援事業について

昨年度から、経済的に困窮する家庭やひとり親家庭等の「サポートの必要な家庭」と、そこで育つ子どもたちを支援するための取り組みを行っています。図書館を「居場所」として活用することも本事業の中で推進しています。

### <本年度取り組んでいる主な事業>

- ・市町村立図書館と連携して実施した「図書館＝居場所?!」キャンペーン(10～11月)
- ・社会参加のためのボランティアの機会の提供(9月～)
- ・子ども食堂・学習支援団体への本の貸出し(鳥取市、琴浦町、智頭町、日吉津村ほか)

### <今後の取組み>

来年度は、学校との連携を推進し、広報の強化、学校関係者を招いた図書館職員向けの勉強会、図書館の在り方について考えるワークショップの開催などを予定しています。